

## 2.8 環境配慮商品への興味及び購入する際に望む支援等

省エネ型家電、環境配慮型自動車、高効率給湯器、太陽光発電システム、HEMS の各環境配慮商品について、興味及び購入意向を聞いたところ、「すでに製品を購入（発注）済みで環境面で興味がある」割合は、「省エネ型家電」で最も多く、32.9%であった。「省エネ型家電」は、「そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている」割合も 20.5%と最も高く、合計すると半数以上の人が、興味をもち、購入あるいは購入を検討していることになる。

また、環境配慮型自動車は「そのような製品に興味があり、購入の検討対象に入れようと思っている」割合が 17.6%と、購入（発注）済みの割合は高くないものの、「興味」をもっている人は比較的多い結果となった。

太陽光発電システムは、「そのような商品に興味はあるが、購入の検討対象にはならない」の割合が 30.7%と高いが、「購入（発注）済み」は環境面での興味がない人を含めても 1 割未満であり、「興味」をもっている人は多いが、購入には至らないという結果となった。

また、HEMS については、「わからない」が 48.1%、「そのような製品があることを知らなかった」が 14.4%となり、まだ認知度が低く購入意向等を検討している段階ではない人が多いと考えられる。

また、時系列でみると、「購入（発注）済み」が全ての製品で横ばいに推移もしくは増加している。

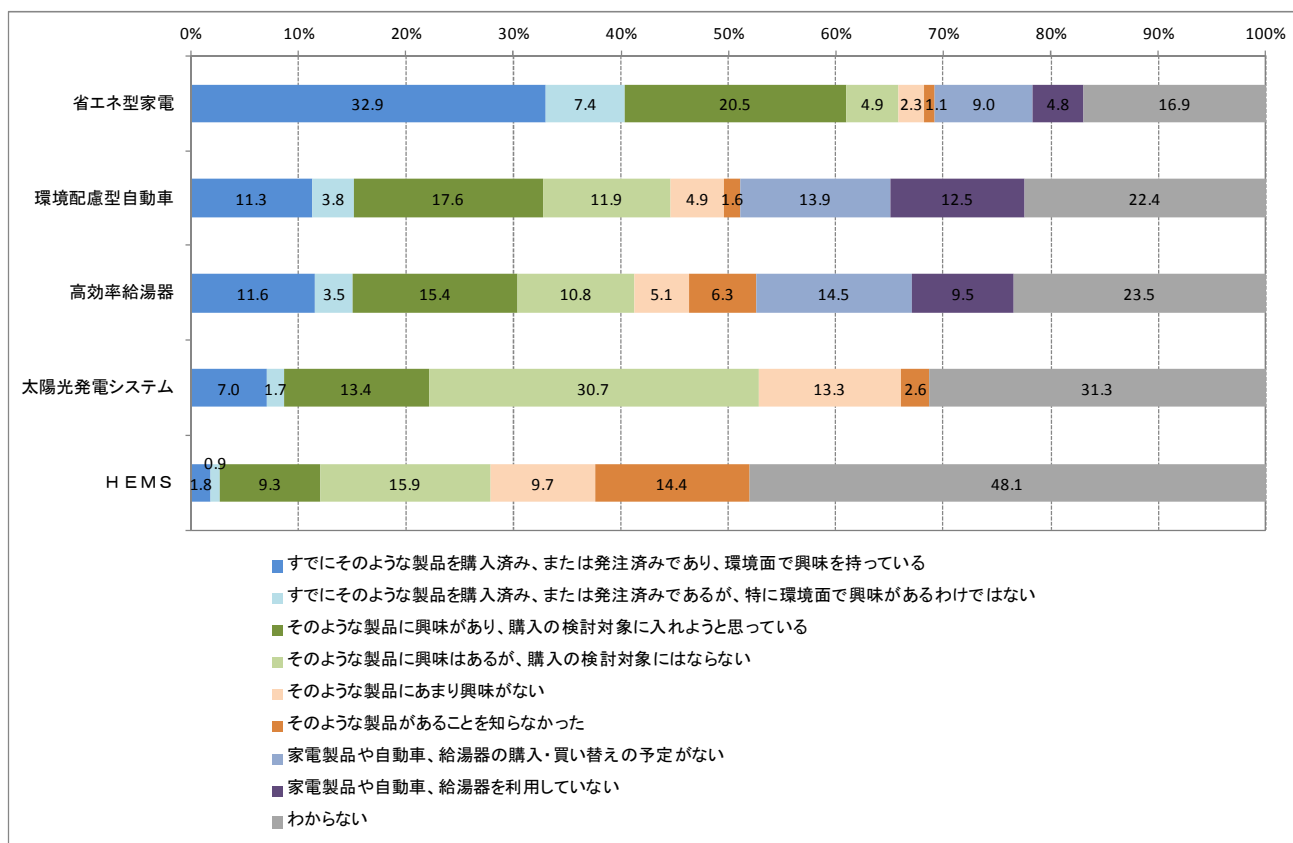


図 49 環境配慮製品への興味及び購入意欲（製品別）

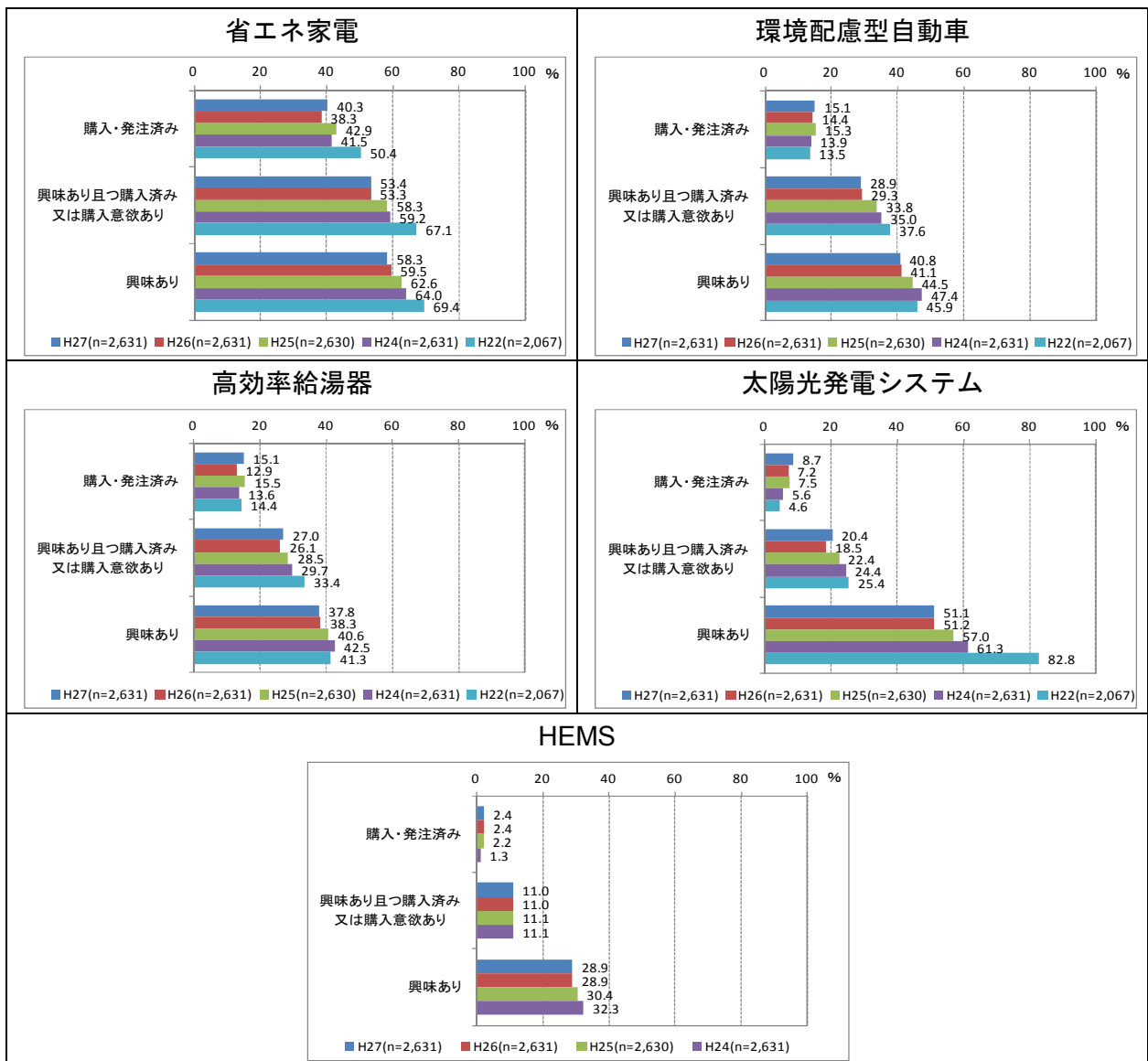


図 50 環境配慮製品への興味及び購入意欲（時系列）

省エネ型家電、環境配慮型自動車、高効率給湯器、太陽光発電システム、HEMSの各環境配慮商品について、購入・利用にあたって行政に望む支援を聞いたところ、環境配慮型自動車以外の項目では、「補助金（エコポイントなど）」が最も多くなった。特に省エネ家電でその割合が高く、58.2%の人が「補助金（エコポイントなど）」を選択している。環境配慮型自動車については、「税金の減免」が最も多く、56.6%となった。

時系列でみると、昨年度まではいずれの製品でも、各支援について、望む割合が減少していたが、今年度は製品や支援内容によっては増えている。

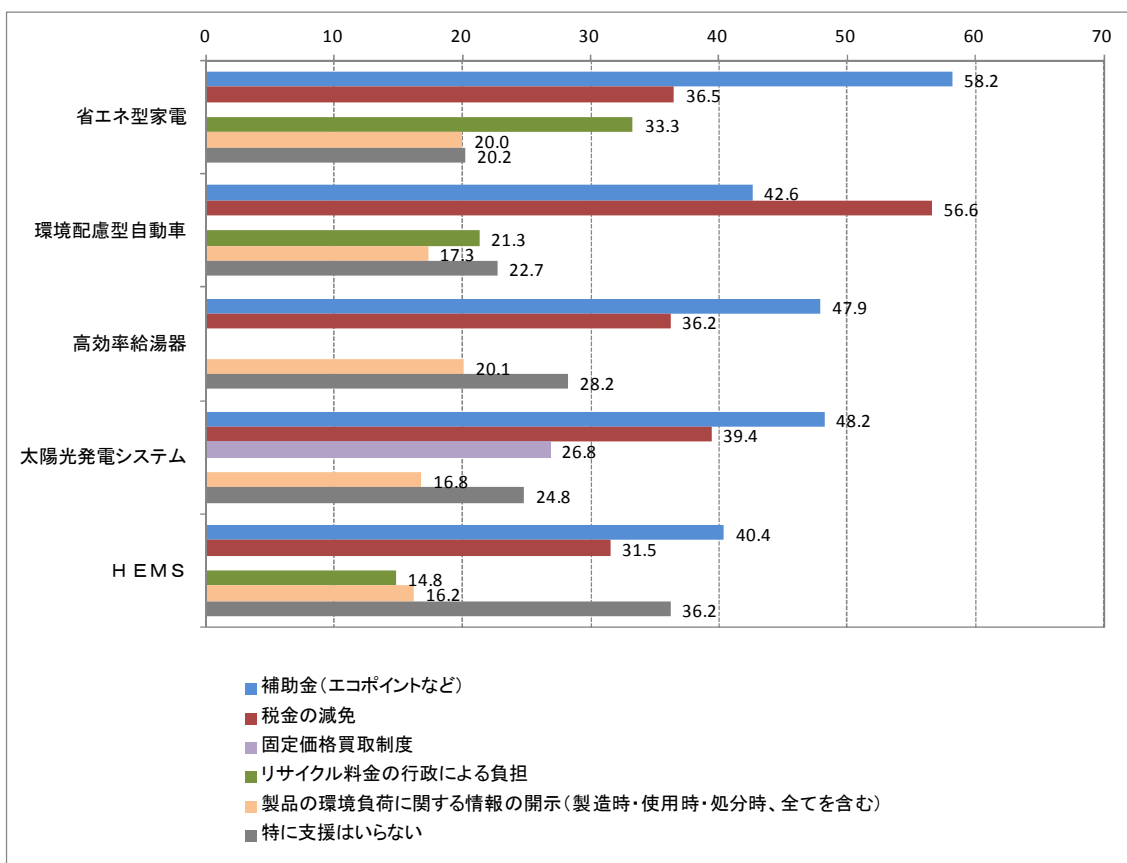


図 51 環境配慮製品購入の際に望む支援（製品別）

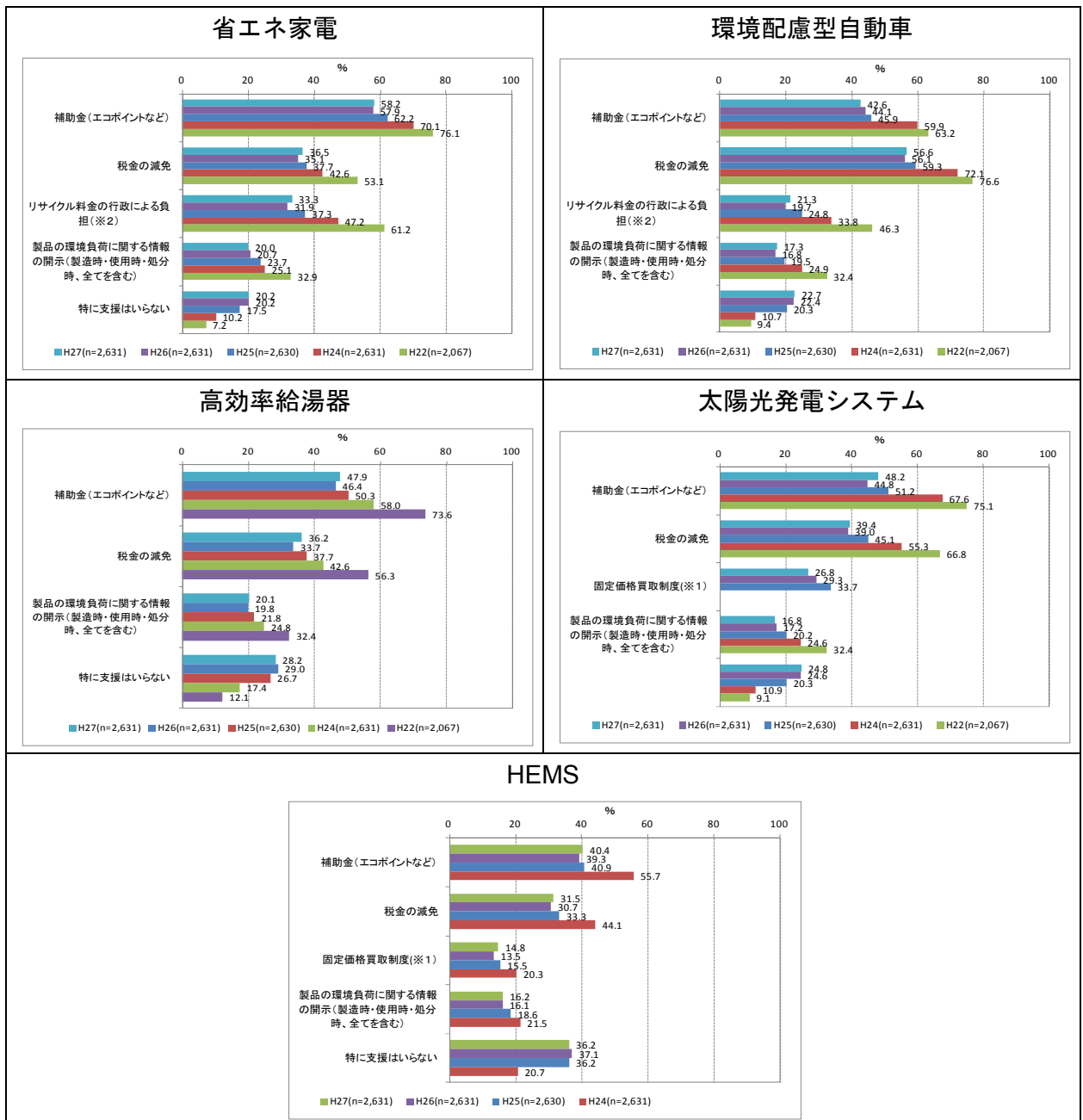


図 52 環境配慮製品購入の際に望む支援（時系列）